

<タイトル> 診療報酬請求書の作成 タイプ A

<効用> 丸1日かかっていた集計が2時間に短縮

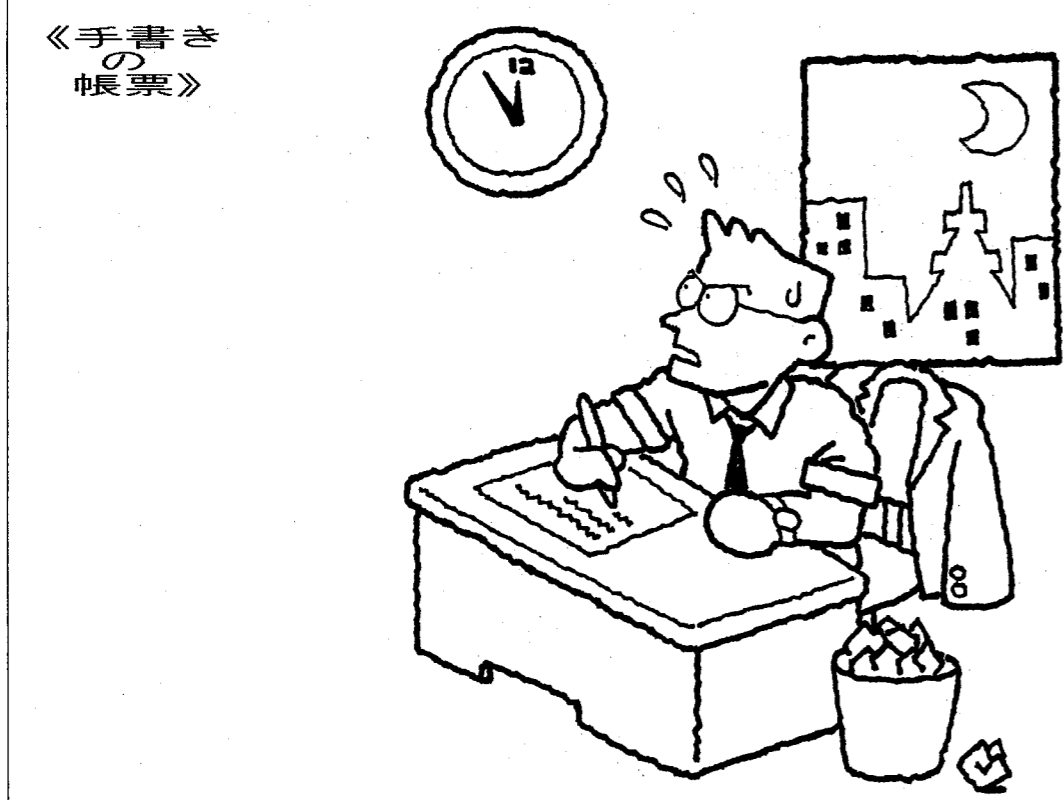
<業種1> 医療 <業種2> 病院
 <業務1> 経理 <業務2> 請求書の作成

会社名 愛媛県 友澤外科 機種 Mr.マイツールⅢe VER. M3.05e

<p><仕事・業務の概要></p> <ul style="list-style-type: none"> ・1ヶ月ごとの保険請求の総括 → 毎月支払機関に提出する書類に記入する。 ・保険収入予測。 	<p><マイツールでの仕事の流れ></p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 1. データ入力 2. 計算 </div>	<p>NO. K-13 -1</p>
--	---	----------------------------

☆☆☆ マイツール化以前 ☆☆☆

<p>《仕事の説明》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・レセプトコンピューターから出てきた件数・実日数・請求点数・一部負担金から、電卓で、保険の種類毎の合計や全体の合計を計算していた。 	<p>《問題点》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・検算に丸1日かかっていた。 ・データの保存状態が悪い。
--	--



☆☆☆ マイツール化以後 ☆☆☆

(概要)

- ・件数、実日数、請求点数、一部負担金等給付率まで入力(省略)
- ・振込予定額、請求点数等を計算

(効果・感想)

1. 丸1日かかっていた仕事が、2時間でできるようになった。
2. 種々の単純計算が、簡略化された。
3. データの保存状態が良くなった。
4. 経営基盤たる保険収入予測を遅滞なく、即座に得ることができる。
5. レセプトコンピューターから出て来る数字を、色々活用できる。

(操作手順) R:32:
SIM::::ESC

(加工前)

保険種別		人				院				外				業			
日4.11月	件数	実日数	請求点数	一部負担金	給付率	振込予定額	件数	実日数	請求点数	一部負担金	給付率	振込予定額	件数	請求点数	振込予定額		
老人	2	15	13,000	2,000	10		20	70	30,000	1,000	10						
<本人>																	
政府管掌																	
船員保険	2	10	13,000		9												
共済組合	5	85	60,000		9		60	180	77,500		9						
特別退職							100	420	175,000								
家族合計																	
生活保護																	
合計																	

(加工後)

保険種別		人				院				外				業			
日4.11月	件数	実日数	請求点数	一部負担金	給付率	振込予定額	件数	実日数	請求点数	一部負担金	給付率	振込予定額	件数	請求点数	振込予定額		
老人	2	15	13,000	2,000	10	128,000	20	70	30,000	1,000	10	399,000	22	43,000	427,000		
<本人>																	
政府管掌							9	0				0	0		0		
船員保険	2	10	13,000		9	90,000					9	0	2	10,000	90,000		
共済組合	5	85	60,000		9	540,000	60	180	77,500		9	697,500	55	137,500	1,237,500		
健保組合	10	200	200,000		9	1,800,000	130	420	175,000		9	1,575,000	110	375,000	3,375,000		
特別退職							9	0				0	0		0		
公費併用							9	0				0	0		0		
本人合計	17	255	270,000		9	2,430,000	160	600	252,500		9	2,272,500	137	622,500	4,702,500		
<家庭>																	
政府管掌							9	0				0	0		0		
船員保険							9	0				0	0		0		
共済組合	5	90	7,000		9	138,000	30	180	76,500		7	535,500	55	93,500	71,500		
健保組合	9	200	120,000		9	1,120,000	80	288	128,000		7	898,000	85	298,000	2,218,000		
特別退職							9	0				0	0		0		
家族合計	13	290	127,000		9	1,268,000	130	432	204,500		9	1,431,500	143	381,500	2,987,500		
生活保護																	
合計	32	600	440,000	2,000	104	3,614,000	300	1,102	487,000	1,000	99	4,093,000	232	927,000	7,917,000		

ワン・ポイント (応用等)

<タイトル> 病院給食栄養計算

タイプ A

<効用> 患者さんに栄養のある食事で早期回復

<業種1> 医療 <業種2> 病院
 <業務1> スケジュール他 <業務2> 病院給食栄養室

会社名 高知県 機種 Mr.マイツールLXⅡc/40 VER. M3.22

<仕事・業務の概要>

- ・総合病院内の給食室。
- ・毎日、朝・昼・夕の給食品目の入力、月末に合計を計算、年間の総計を出した後、栄養計算（月別）を出している。

<マイツールでの仕事の流れ>

1. データ入力
2. 計算

NO. K-13
-2

☆☆☆ マイツール化以前 ☆☆☆

《仕事の説明》

・病院で出される給食の、1ヶ月総使用量を食品群別の成分量、合計を計算しなくてはならない。

《問題点》

・総使用量の可食率(%)を計算し、人数で割り、成分ごとに、決まった栄養度を計算するので、何度も電卓をたたいて計算をしていた。
 (100g当りの食品群別の栄養度は決まっている。)

《手書きの帳票》



☆☆☆ マイツール化以後 ☆☆☆

(概要)

1. ECで食品群別1ヵ月総使用量と給食員を入力(省略)
2. 1日1人当り使用量等を計算。

(効果・感想)

1. 時間短縮
2. 適当な栄養価がすぐ得られる。

(操作手順) R:93:

SIM::::ESC

(加工前)

【給食栄養状況報告書データ】 93.08.19 混 L=0059 C=0140
 P=1,10,1,10,1,6,1,10,1,6,1,10,1,8,1,8,1,8,1,8,1,8,1,8,1,8,1,8,1,8,1

食品群別	1ヶ月総使用量(g)	可食率(%)	1ヶ月総使用量(g)	給食延人員	1人1日当り純使用量(g)	エネルギー(kcal)	タンパク質(g)	脂肪(g)	炭水化物(g)	鉄(mg)	ビタミンA(IU)	ビタミンB1(mg)	ビタミンB2(mg)	ビタミンC(mg)
米	652100	100	3200			356	6.8	6	0.5	0	0.12	0.03	0	0
パン類	654892	100	3200			298	8.1	29	0.8	0	0.09	0.07	0	0
めん類	65421	100	3200			171	5.1	10	0.6	0	0.05	0.03	0	0
いも類	65841	90	3200			95	1.9	12	0.6	0	0.10	0.04	18	0
いも類	65810	100	3200			95	1.9	12	0.6	0	0.10	0.04	18	0
砂糖類	65430	100	3200			379	0	4	0.1	0	0	0	0	0
菓子類	21000	100	3200			369	4.4	20	0.4	97	0.05	0.07	0	0
油類	65900	100	3200			842	0.6	5	0.2	65	0.01	0.02	0	0
種実類	6500	100	3200			579	20.6	1073	8.7	0	0.87	0.23	0	0
大豆製品	190320	100	3200			127	9.8	163	2.2	0	0.07	0.02	0	0
豆類	35420	100	3200			313	16.4	85	4.7	26	0.39	0.13	0	0
味噌類	65300	100	3200			194	12.3	97	4.0	0	0.03	0.10	0	0
果実類	981000	76	3200			39	0.2	8	0	19	0.02	0.01	20	0
果実類	120000	100	3200			39	0.2	8	0	19	0.02	0.01	20	0
緑黄色野菜	653000	90	3200			26	2.0	47	1.4	1520	0.09	0.12	32	0
緑黄色野菜	25100	100	3200			26	2.0	47	1.4	1520	0.09	0.12	32	0
緑黄色漬物	1000560	100	3200			27	2.4	238	2.5	756	0.06	0.22	50	0
淡色野菜	651200	100	3200			24	1.2	33	0.3	22	0.03	0.02	19	0
淡色野菜	181000	100	3200			24	1.2	33	0.3	22	0.03	0.02	19	0
海藻類	32510	100	3200			42	1.3	52	0.8	1	0.05	0.03	14	0
魚介類	198200	60	3200			137	20.1	62	1.1	1093	0.21	0.46	10	0
魚介類	174000	100	3200			137	20.1	62	1.1	28	0.06	0.16	0	0
獣肉類	182000	100	3200			137	20.1	62	1.1	28	0.06	0.16	0	0
卵類	146200	89	320			168	20.6	3	1.0	887	0.34	0.19	4	0
卵類	2100	100	320											
乳類	763210	100	320											
計														

(加工後)

【給食栄養状況報告書データ】 93.08.19 混 L=0059 C=0140
 P=1,10,1,10,1,6,1,10,1,6,1,10,1,8,1,8,1,8,1,8,1,8,1,8,1,8,1,8,1,8,1

食品群別	1ヶ月総使用量(g)	可食率(%)	1ヶ月総使用量(g)	給食延人員	1人1日当り純使用量(g)	エネルギー(kcal)	タンパク質(g)	脂肪(g)	炭水化物(g)	鉄(mg)	ビタミンA(IU)	ビタミンB1(mg)	ビタミンB2(mg)	ビタミンC(mg)
米	652,100	100	652,100	3200	204	728	13.9	12	1.0	0	0.24	0.06	0	0
パン類	654,892	100	654,892	3200	205	607	15.6	59	1.6	0	0.18	0.14	0	0
めん類	65,421	100	65,421	3200	27	46	1.4	3	0.2	0	0.01	0.01	0	0
いも類	65,841	90	59,257	3200	19	18	0.4	2	0.1	0	0.02	0.01	3	0
いも類	65,810	100	65,810	3200	18	17	0.3	2	0.1	0	0.02	0.01	3	0
砂糖類	65,430	100	65,430	3200	20	76	0.0	1	0.0	0	0.00	0.00	0	0
菓子類	21,000	100	21,000	3200	7	26	0.3	1	0.0	7	0.00	0.00	0	0
油類	65,900	100	65,900	3200	19	160	0.1	1	0.0	12	0.00	0.00	0	0
種実類	6,500	100	6,500	3200	2	12	0.4	21	0.2	0	0.02	0.00	0	0
大豆製品	190,320	100	190,320	3200	59	76	5.8	96	1.3	0	0.04	0.01	0	0
豆類	35,420	100	35,420	3200	11	34	1.8	9	0.5	3	0.04	0.01	0	0
味噌類	65,300	100	65,300	3200	20	39	2.5	19	0.8	0	0.01	0.02	0	0
果実類	981,000	76	745,560	3200	233	91	0.5	19	0.0	44	0.05	0.02	47	0
果実類	120,000	100	120,000	3200	38	15	0.1	3	0.0	7	0.01	0.00	8	0
緑黄色野菜	653,000	90	586,700	3200	158	41	3.2	74	2.2	2402	0.14	0.19	51	0
緑黄色野菜	25,100	100	25,100	3200	8	2	0.2	4	0.1	122	0.01	0.01	3	0
緑黄色漬物	1,000,560	100	1,000,560	3200	0	0	0.0	0	0.0	0	0.00	0.00	0	0
淡色野菜	651,200	100	651,200	3200	281	67	3.4	93	0.6	62	0.08	0.06	53	0
淡色野菜	181,000	100	181,000	3200	57	24	0.7	30	0.5	1	0.03	0.02	3	0
海藻類	32,510	100	32,510	3200	10	0	1.0	50	1.3	109	0.02	0.05	1	0
魚介類	198,200	60	118,920	3200	37	51	7.4	19	0.4	10	0.03	0.06	0	0
魚介類	174,000	100	174,000	3200	54	74	10.9	28	0.6	15	0.04	0.09	0	0
獣肉類	182,000	100	182,000	3200	57	96	11.7	2	0.6	508	0.19	0.11	2	0
卵類	146,200	89	130,118	3200	41	67	5.0	23	0.7	288	0.03	0.20	0	0
卵類	2,100	100	2,100	3200	1	2	0.1	1	0.0	7	0.00	0.00	0	0
乳類	763,210	100	763,210	3200	239	141	6.9	241	0.2	263	0.07	0.36	0	0
計						2556	97.0	880	13.8	3883	1.34	1.46	218	0

ワン・ポイント (応用等)

DR:2:1: C6/100=C6,H-(T-2) DR:0: C4+C6=C8 C6/C10=C12
 DR:2: C12/100=C12,H-(T-2) C12+C24=C24 C12+C26=C26 LH+LT=LT,24 LH+LT=LT,26
 DR:1: C12+C16=C16 C12+C20=C20 LH+LT=LT,16 LH+LT=LT,20
 DR:0: C12+C14=C14 C12+C18=C18 C12+C22=C22 C12+C26=C26 LH+LT=LT,14 LH+LT=LT,18 LH+LT=LT,22 LH+LT=LT,26
 C6*100=C6,H-(T-2) C12*100=C12,H-(T-2) ICR:4,8:

薬価差集計表

タイプ A

丸1日かかっていた薬価差集計が2時間に

業種1 医療 業務1 経理

業種2 病院 業務2 薬価差益管理

会社名 愛媛県 友澤外科 機種 Mr.マイツールIIIe VER. M3.05e

仕事・業務の概要
利益計算(薬品)
適性なる薬価差益を得ているかどうかのチェック。

マイツールでの仕事の流れ
1. 差益計算

NO. K-13-3

マイツール化以前

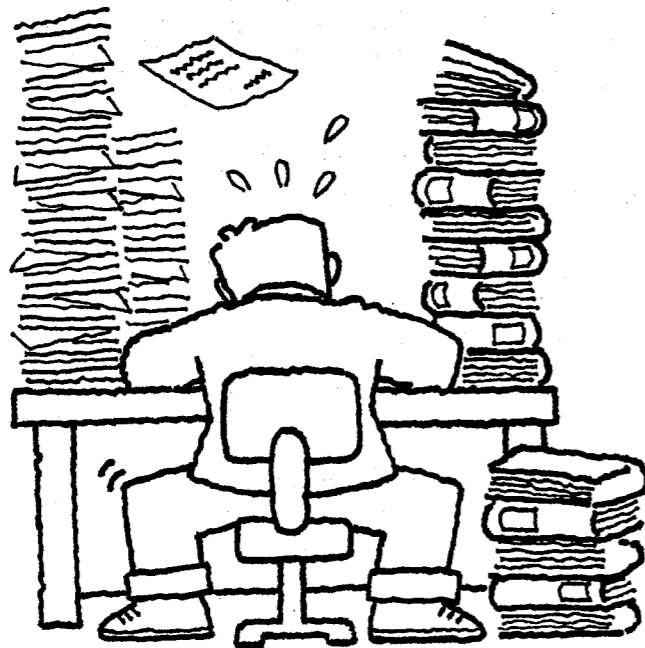
仕事の説明

各薬品の薬価・納入価より、薬価差を求め、使用量から差益の割合を求める。

問題点

検算に丸1日かかっていた。
データ保存状態が悪い。

手書きの帳票



マイツール化以後

概要
薬の使用量より差益を計算

効果・感想

- 丸1日かかっていた仕事が、2時間でできるようになった。
データ保存状態が良くなった。

操作手順 R:3:4:

SIM:::ESC

加工前

薬価差集計表 内服薬 No] 93.08.19 混 L=0050 C=0170

Table with columns for drug name, unit, price, usage, and difference. Shows a long list of drugs and their associated costs and usage data.

加工後

Table with columns for drug name, unit, price, usage, and difference. Shows the same data as the '加工前' table but with calculated differences and percentages.

ワン・ポイント (応用等)

DR:0:1:C13+C15=C17:DR:2:1:C4-C8=C10:C4+C19=C19:C4+C15=C21:C6+C17=C23:C10+C19=C25:C10+C15=C27:C10+C17=C29:ICM::L8+L48/L48:C29/C29*100=C31:ICM::

<タイトル> 保険請求額を計算 タイプ B

<効用> 経営基盤たる保険収入予測を遅滞なく行える

<業種1> 医療 <業種2> 病院
<業務1> 経理 <業務2> 項目別集計

会社名 愛媛県 友澤外科 機種 Mr.マイツールⅢe VER. M3.05e

<仕事・業務の概要>

・レセプトコンピュータから出てくる各項目の月末の合計から保険請求額を求める。

<マイツールでの仕事の流れ>

1. 保険請求額の計算

NO. K-13-4

☆☆☆ マイツール化以前 ☆☆☆

《仕事の説明》

- レセプトコンピュータから出てくる月末の合計から、保険請求額を計算し、又、全体の構成比・平均を求める。
- レセプトコンピュータで集計がとれないので、1つ1つ手で計算しているので時間がかかる。

☆☆☆ マイツール化以後 ☆☆☆

《見えてきた》

単純計算のミスが無くなった。

《効果・感想》

- 1ヶ月ごとの保険請求の総括を行う際の、単純計算のミスがなくなり、経営基盤たる保険収入予測を遅滞なく即座にできた。

(概要)

保険請求額の計算

(加工前)

[項目別集計] 93.08.19 混 L=0050 C=0170
F=1,10,1,1,9,1,9,1,9,1,9,1,9,1,9,1,9,1,9,1,9,1,10,1,1,9,1,8,1

項目	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	構成比	AVE
(外来件数)															
初診	75200	60160	82720	90240	60160	52640	67680	45120	97760						
再診	105600	84480	118160	126720	84480	73920	95040	63360	137280						
慢性疾患他	368000	294400	404800	441600	294400	257600	331200	220800	478400						
診療料合計	350000	280000	385000	420000	280000	245000	315000	210000	456000						
内服・頓服	1652000	1321600	1817200	1982400	1321600	1156400	1486800	991200	2147600						
外用薬	156100	124880	171710	187320	124880	109270	140490	93660	202930						
処方箋	858600	685200	942150	1027800	685200	599550	770650	513900	1113450						
注射料合計	549050	439240	603955	658860	439240	384335	494145	329430	717365						
静脈内注射	45100	36080	49610	54120	36080	31570	40530	27060	56830						
点滴その他	835200	668160	907340	987640	668160	582765	748815	503770	1066535						
注射料合計	265100	212080	291610	318120	212080	185570	238590	159060	344630						
処置料合計	254000	203200	279480	304800	203200	177800	228600	152400	330200						
検査料合計	482500	370000	508750	555000	370000	323750	416250	277500	601250						
X-P合計	263000	210400	289300	315600	210400	184100	236700	157800	341900						
その他合計	488700	374960	515570	562440	374960	328090	421830	281220	609810						
外来総合計															
(入院件数)															
初診	365800	292640	402380	438960	292640	256080	329220	219480	475540						
入院料	216100	172880	237710	259320	172880	151270	194490	129660	280930						
医学管理料	246510	197208	271161	295812	197208	172557	221859	147906	320463						
老人医学	490800	392640	539880	589960	392640	343560	441720	294480	638040						
内服・頓服	565400	452320	621940	678480	452320	395780	508860	339240	735020						
外用薬	561500	449200	617650	673800	449200	393950	505950	336900	729950						
処方箋	251320	201056	276452	301584	201056	175924	226188	150792	326718						
注射料合計	635100	508080	696610	762120	508080	444570	571530	381060	825630						
静脈内注射	281000	208800	287100	313200	208800	182700	234900	158800	339900						
点滴その他	165100	132080	181610	198120	132080	115570	148590	99060	214630						
注射料合計	352000	292160	401720	438240	292160	255646	328680	219120	474760						
処置料合計	282100	209680	288310	314520	209680	183470	235890	157280	340730						
検査料合計	510000	408000	561000	612000	408000	357000	459000	306000	663000						
X-P合計	265100	212080	291610	318120	212080	185570	238590	159060	344630						
その他合計	365800	292640	402380	438960	292640	256080	329220	219480	475540						
入院総合計															

(加工後)

[項目別集計] 93.08.19 混 L=0050 C=0170
F=1,10,1,1,9,1,9,1,9,1,9,1,9,1,9,1,9,1,9,1,9,1,10,1,1,9,1,8,1

項目	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	構成比	AVE
(外来件数)															
初診	75,200	60,160	82,720	90,240	60,160	52,640	67,680	45,120	97,760				631,680		
再診	105,600	84,480	118,160	126,720	84,480	73,920	95,040	63,360	137,280				887,040		
慢性疾患他	368,000	294,400	404,800	441,600	294,400	257,600	331,200	220,800	478,400				3,091,200		
診療料合計	549,050	439,240	603,955	658,860	439,240	384,335	494,145	329,430	717,365				4,609,320		
内服・頓服	165,200	132,160	181,720	198,240	132,160	115,640	148,680	99,120	214,760				1,940,000		
外用薬	156,100	124,880	171,710	187,320	124,880	109,270	140,490	93,660	202,930				1,876,800		
処方箋	85,860	68,520	94,215	102,780	68,520	59,955	77,065	51,390	111,345				1,311,240		
注射料合計	2,158,100	1,726,480	2,378,910	2,589,720	1,726,480	1,510,670	1,942,290	1,294,860	2,805,530				16,128,040		
静脈内注射	549,050	439,240	603,955	658,860	439,240	384,335	494,145	329,430	717,365				4,612,020		
点滴その他	45,100	36,080	49,610	54,120	36,080	31,570	40,530	27,060	56,830				378,840		
注射料合計	594,150	475,320	653,565	712,980	475,320	415,905	534,735	356,490	772,395				4,990,860		
処置料合計	265,100	212,080	291,610	318,120	212,080	185,570	238,590	159,060	344,630				2,226,840		
検査料合計	254,000	203,200	279,480	304,800	203,200	177,800	228,600	152,400	330,200				2,185,000		
X-P合計	482,500	370,000	508,750	555,000	370,000	323,750	416,250	277,500	601,250				3,885,000		
その他合計	263,000	210,400	289,300	315,600	210,400	184,100	236,700	157,800	341,900				2,269,200		
入院総合計	4,791,630	3,833,304	5,270,793	5,749,956	3,833,304	3,354,141	4,312,467	2,874,976	6,229,119				40,249,692		
保険請求計	9,805,980	7,844,784	10,788,578	11,767,176	7,844,784	6,864,186	8,825,382	5,883,588	12,747,774				82,370,232		

DR:0:1:C5+C27=C30:L7+L9=L10:L11+L13=L14:L15+L16=L17:L18+L19=L20+L21+L22=L24:
L31+L33=L34:L35+L36=L37:L27+L28+L29+L30+L34+L37+L38+L39+L40+L41+L42+L44:L24+L44=L46:L46:1CM:

(操作手順) R:35:

SIM:::ESC:

<タイトル> 保険請求集計表の作成 タイプ A

<効用> 患者毎の点数計算を簡略化、アツという間

<業種1> 医療 <業種2> 医療・福祉
 <業務1> 経理 <業務2> 請求業務

会社名 愛媛県 友澤外科 機種 Mr.マイツールⅢe VER. M3.05e

<仕事・業務の概要>

- レセプトコンピューターからデータをひろって、保険の種類毎の集計平均を出す。
- 入力命令で、件数・実日数・請求点数まで入力。

<マイツールでの仕事の流れ>

1. 件数, 実日数等入力 (省略)
2. 計算

NO. K-13
-6

☆☆☆ マイツール化以前 ☆☆☆

《仕事の説明》

- レセプトコンピューターから出てきた外来患者・入院患者毎の件数・実日数
- 請求点数を、保険の種類毎に電卓で合計を出す。
- 請求点数/実日数=1日平均
- 実日数/件数=平均日数
- 請求点数/件数=1件当り平均
- このような計算式で、平均を出す。

《問題点》

- 単純計算ではあるが、1ヶ月で延べ3~4日分の仕事になる。
- データの保存状態が悪い。

《手書きの帳票》



☆☆☆ マイツール化以後 ☆☆☆

(概要) 件数、実日数、請求点数データ入力 (省略)
 ・1日平均等を計算、集計する。

(効果・感想)

1. 単純計算のミスがなくなった。
2. 仕事時間の短縮になった。
3. データの保存状態が良くなった。
4. レセプトコンピューターでは出来ない集計が、簡単に出来る。

(操作手順) R:33:

SIM:::ESC

(加工前)

【保険請求集計表 友沢外科】 93.08.19 混 L=0064 C=0126
 F=1,12,1,4,1,6,1,8,1,7,1,7,1,7,1,4,1,6,1,8,1,7,1,7,1,7,1,4,1,6,1

	外					来					入					院		合		計
	件数	実日数	請求点数	AVE 1日	AVE 1日数	AVE 1日	AVE 1日数	AVE 1日	AVE 1日数	AVE 1日	AVE 1日数	AVE 1日	AVE 1日数	AVE 1日	AVE 1日数	件数	請求点数			
健保老人	10	23	100												10	23	100			
健保本人(01)	5	23	500												5	23	500			
健保本人(02)	5	23	500												5	23	500			
健保本人(31)	5	23	500												5	23	500			
健保本人(06)	5	23	500												5	23	500			
健保本人(63)	5	23	500												5	23	500			
本人計		23													23					
健保家族(01)	3	23	300												3	23	300			
健保家族(02)	3	23	300												3	23	300			
健保家族(31)	3	23	300												3	23	300			
健保家族(06)	3	23	300												3	23	300			
健保家族(63)	3	23	300												3	23	300			
家族計		23													23					
生活保護		23													23					
健保総合計		23													23					

(加工後)

【保険請求集計表 友沢外科】 93.08.19 混 L=0064 C=0126
 F=1,12,1,4,1,6,1,8,1,7,1,7,1,7,1,4,1,6,1,8,1,7,1,7,1,7,1,4,1,6,1

	外					来					入					院		合		計
	件数	実日数	請求点数	AVE 1日	AVE 1日数	AVE 1日	AVE 1日数	AVE 1日	AVE 1日数	AVE 1日	AVE 1日数	AVE 1日	AVE 1日数	AVE 1日	AVE 1日数	件数	請求点数			
健保老人	10	23	100	4.35	2.30	10.00	10	23	100	4.35	2.30	10.00	20	200						
健保本人(01)	5	23	500	21.74	4.60	100.00	5	23	500	21.74	4.60	100.00	10	1,000						
健保本人(02)	5	23	500	21.74	4.60	100.00	5	23	500	21.74	4.60	100.00	10	1,000						
健保本人(31)	5	23	500	21.74	4.60	100.00	5	23	500	21.74	4.60	100.00	10	1,000						
健保本人(06)	5	23	500	21.74	4.60	100.00	5	23	500	21.74	4.60	100.00	10	1,000						
健保本人(63)	5	23	500	21.74	4.60	100.00	5	23	500	21.74	4.60	100.00	10	1,000						
本人計	25	115	2,500	21.74	4.60	100.00	25	115	2,500	21.74	4.60	100.00	50	5,000						
健保家族(01)	3	23	300	13.04	7.67	100.00	3	23	300	13.04	7.67	100.00	6	600						
健保家族(02)	3	23	300	13.04	7.67	100.00	3	23	300	13.04	7.67	100.00	6	600						
健保家族(31)	3	23	300	13.04	7.67	100.00	3	23	300	13.04	7.67	100.00	6	600						
健保家族(06)	3	23	300	13.04	7.67	100.00	3	23	300	13.04	7.67	100.00	6	600						
健保家族(63)	3	23	300	13.04	7.67	100.00	3	23	300	13.04	7.67	100.00	6	600						
家族計	15	115	1,500	13.04	7.67	100.00	15	115	1,500	13.04	7.67	100.00	30	3,000						
生活保護		23		0.00				23		0.00										
健保総合計	50	276	4,100	14.86	5.52	82.00	50	276	4,100	14.86	5.52	82.00	100	8,200						
国保一般	1	23	100	4.35	23.00	100.00	1	23	100	4.35	23.00	100.00	2	200						
国保退職本人	1	23	100	4.35	23.00	100.00	1	23	100	4.35	23.00	100.00	2	200						
国保退職家族	1	23	100	4.35	23.00	100.00	1	23	100	4.35	23.00	100.00	2	200						
国保老人	1	23	100	4.35	23.00	100.00	1	23	100	4.35	23.00	100.00	2	200						
県内計	4	92	400	4.35	23.00	100.00	4	92	400	4.35	23.00	100.00	8	800						
国保外一般	1	23	100	4.35	23.00	100.00	1	23	100	4.35	23.00	100.00	2	200						
国保退職本人	1	23	100	4.35	23.00	100.00	1	23	100	4.35	23.00	100.00	2	200						
国保退職家族	1	23	100	4.35	23.00	100.00	1	23	100	4.35	23.00	100.00	2	200						
国保外老人	1	23	100	4.35	23.00	100.00	1	23	100	4.35	23.00	100.00	2	200						
県外計	4	92	400	4.35	23.00	100.00	4	92	400	4.35	23.00	100.00	8	800						
国保一般計	2	46	200	4.35	23.00	100.00	2	46	200	4.35	23.00	100.00	4	400						
国保退職本人計	2	46	200	4.35	23.00	100.00	2	46	200	4.35	23.00	100.00	4	400						
国保退職家族計	2	46	200	4.35	23.00	100.00	2	46	200	4.35	23.00	100.00	4	400						
国保老人計	2	46	200	4.35	23.00	100.00	2	46	200	4.35	23.00	100.00	4	400						
国保総合計	8	184	800	4.35	23.00	100.00	8	184	800	4.35	23.00	100.00	16	1,600						
総合計	58	460	4,900	10.65	7.93	84.48	58	460	4,900	10.65	7.93	84.48	116	5,800						

L10+L14+L16+L18+L22+L24+L8+L16+L24+L26+L28+L31+L34+L36+L38+L41+L44
 L33+L40+L47+L34+L41+L48+L45+L48+L50+L28+L50+L53
 DR:2:1:C8/C6=C10:C8/C4=C12:C8/C4=C14:C20/C18=C22:C18/C16=C24:C20/C16=

ワン・ポイント (応用等)

<タイトル> 簡易食物摂取状況調査表-1 データの入力 タイプ A

<効用>

<業種 1> 医療 <業種 2>
<業務 1> マシナール他 <業務 2>

会社名 山梨県 古守医院 機種 Mr.LXIIIC VER. M3

<仕事・業務の概要>

・内科・呼吸器科・放射線科の診療と小規模の検診を主な業務としている。

<マイツールでの仕事の流れ>

1. 質問データの入力
2. 摂取エネルギー量、たんぱく質摂取量、糖質摂取量、脂質摂取量の計算
3. レーダーチャートグラフの作成

NO. K-13-7
-7
-8
-9

☆☆☆ マイツール化以前 ☆☆☆

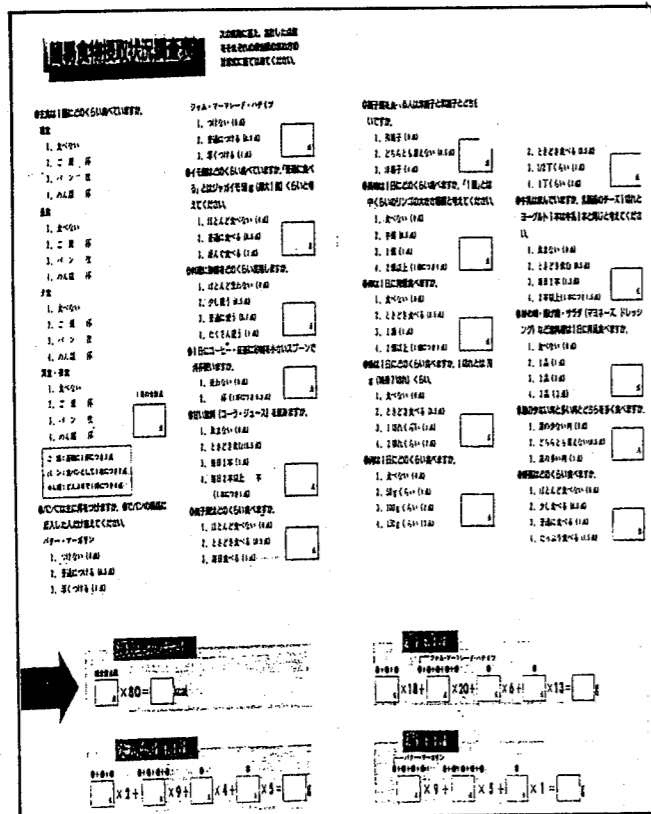
《仕事の説明》

・成人病患者さんの食事指導に、聞き取り調査で食事摂取量がある程度把握できる。
そこで、厚生省の簡易食物摂取状況調査表を利用している。

《問題点》

・栄養素（エネルギー量、たんぱく質、糖質、脂質）の摂取量算出が手計算のため、非常に時間がかかる。
このためごく少数に限られた患者さんの指導に利用するにとどまっていた。
・処理時間の短縮化と説明時に、結果のグラフ化が必要なため、マイツールの導入を試みた。

《手書きの帳票》



☆☆☆ マイツール化以後 ☆☆☆

(概要) 簡易食物摂取状況調査表の質問に対する回答欄を、EF画面で作成して

簡単にデータの入力ができるようにした。

(効果・感想)

- ①手計算が不要になり、1件当りの処理時間が大幅に改善された。
- ②このため、日常診療への導入が容易となった。
- ③グラフがあるため、説明しやすく、説得力が倍加した。
- ④他の業務に支障をきたすことなく、指導する患者さんを増やすことができた。

(操作手順)

- ①回答の入力 EF:41:42:
(エネルギー所要量強度は、1を入力)
- ②1人分を入力したら E SC
- ③蛋白基準値の入力 EC:49:11:
(基準値とは、年齢、性別、身長、仕事の強度によって厚生省で決めた値)

※神頼みならぬ、マイツール頼みで、小さいながら医院の組織造りを今後も続けていきたい。

*上記操作の結果が43ページに入っています。

(加工前)

[26 病院 簡易食物摂取調査データ] 93.07.13 混 L=1

F=6,14,2,2,5,4,2,4,4,4,4,4,4,4,4,4,4,4,4,4,4,6,10,4,4,1
P21a;1=0,2=0.5,3=1-b;1= 0,2=—0.5,3=0.7,4=1,-c;1=0-d;1=0

受診日	氏名	年性	身長	体重	主食	糖質	蛋白質	脂質
					朝食	昼食	A	X Y Z
					ご飯	揚げパンめん	Kcal	g g g
					0 *3 *2 *4	0 *3 *2	f*1.5 e a g	
					1-1	1-2	H-114-2 15 16 17	

(加工後)

[26 病院 簡易食物摂取調査データ] 93.07.13 混 L=002

F=6,14,2,2,5,4,2,4,4,4,4,4,4,4,4,4,4,4,4,4,4,6,10,4,4,10,1
P23a;1=0,2=0.5,3=1-b;1= 0,2=—0.5,3=0.7,4=1,-c;1=0-d;1=0

受診日	氏名	年性	身長	体重	主食	糖質	蛋白質	脂質
					朝食	昼食	A	X Y Z
					ご飯	揚げパンめん	Kcal	g g g
					0 *3 *2 *4	0 *3	f*1.5 e a g	
					1-1	1-2	H-114-2 15 16 17	
921027	*f****	*43	M181.5	83	I 1	1	2 3 2 3	80

ワン・ポイント (応用等) 実際には、手順をすべてタブレット化して使用している。

<タイトル> 診療待ち時間改善のマイツールでの試み タイプ B

<効用> 科学的な分析により待ち時間が短縮された

<業種1> 医療 <業務1> スケジュール他 <業種2> 医療 <業務2> 院費

会社名 山梨県 古守医院 機種 Mr.マイツールX-IIc VER. M3.

<仕事・業務の概要> <マイツールでの仕事の流れ> NO.
 ・内科・呼吸器科・放射線科の診療と小規模の健診を主な業務としている。 1. 待ち時間の計算・集計・グラフ化 K-13-10

★★★ マイツール化以前 ★★★

《仕事の説明》

- 数年来、診療待ち時間の改善に取り組んでいる。その一策として、受付時間と診察開始時間を、受付と医師が可能な限り、カルテへ毎日メモしている。
- 待ち時間を把握しながら、診療が行えるようになった。待ち時間分析には、受付時間などのタイムリデータの数値化が必要とされた。このため、カルテにメモしている二種類の時間データを、マイツール化を試みた。そして、受付時間別受付患者数、受付待ち時間/患者数を日報より算出した。

★★★ マイツール化以後 ★★★

《見えてきた》

・漠然とした印象から、具体的な数値による評価ができるようになった。

《効果・感想》

- その日のうちに、日報が出来るので、待ち時間の長短の原因分析が容易となった。
- 診療手順の見直し、手順の工夫を検討しやすくなった。原因分析が容易となった。
- マイツール化前の従来の状況予測に、誤りのあることも発見出来た。
- 日報を集計し、データを分析することで待ち時間が改善された。

『待ち時間30分以内』 56% → 改善後72% と増え、
 『 " 1時間以上』 12% → 改善後4% と減った。

(概要)

各受診者の受付時間、診察開始時間を入力。15分毎のピッチに加工(省略)時間順にソートし、日報集計

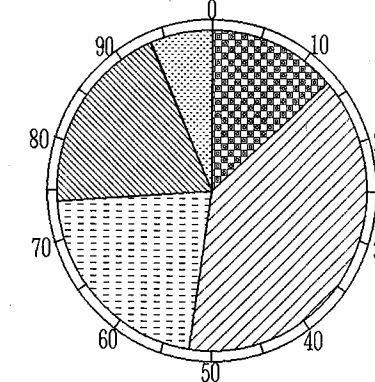
(加工前)

[93患者数 受付時間 2 0108-0112]
 F=6,5,2,2,6,6,6

月日	加	NON	R	Dr	受付	診察	時間
930109	2280	1	0		10.27	11.35	
930109	1930	1	0		9.15	10.05	
930109	2874	1	0		10.20	10.55	
930111	3191	1	0		8.30	9.00	
930111	3298	1	1		8.30	9.00	
930111	5346	0	0		9.24	10.05	
930111	5345	0	0		9.20	9.48	
930111	5348	0	0		10.30	10.58	
930111	4454	1	0		9.03	9.25	
930111	5300	1	0		8.41	9.21	
930111	2299	1	0		9.13	9.28	
930111	3530	1	0		9.24	10.00	
930111	0048	1	0		9.18	9.45	
930111	5334	0	0		9.22	9.51	
930111	5347	0	0		9.50	10.37	
930111	1200	1	0		10.30	10.30	
930111	1987	1	0		15.35	16.00	
930111	2804	1	0		13.30	13.50	
930111	5266	1	0		16.03	16.08	
930111	0094	1	0		16.02	16.20	
930111	3242	1	0		16.27	16.40	
930111	5349	1	0		13.30	14.15	
930111	1997	1	0		15.20	15.42	
930112	1365	0	0		9.48	10.10	
930112	5242	0	0		9.06	9.22	

(加工後)

[93患者数 受付時間 2 0108-0112]



(操作手順) R:71:

DR:2:1: TIM[C6-C5]=C7
 待ち時間を15分刻みに加工 CNC::72:
 待ち時間の小さい順にソート S::7:3:::
 DR:0:1:
 集計 TM::5:7:2:150:
 DC:T:
 G:4::1:T::
 最終列削除
 グラフ化

<タイトル> **備品管理-1 備品台帳データの作成** タイプ A

<効用> **大量の備品をスムーズに整理できた**

<業種1> **医療** <業種2> **施設(精神薄弱者更生)**

<業務1> **商品管理** <業務2> **施設(精神薄弱者更生)**

会社名 **奈良県 奈良県立青垣更生園** 機種 **Mr.マツールIVe/40** VER. **M3**

<仕事・業務の概要> NO. K-16

- ・利用者を保護するとともに、その更生に必要な指導及び訓練を行う。
- ・個々の備品の種類・数量・区分により、ページ数が多い。手書きで記載していた。

<マツールでの仕事の流れ> -1

1. 備品台帳データの作成
2. 台帳(帳面)の印刷 -2
3. 備品ラベルの作成 -3

★☆☆ マイツール化以前 ★☆☆

《仕事の説明》

・区分により、台帳が分かれる。

開設当初、県が購入した→県備品

開設後、施設が購入したもので、

- ◇10万円以上→固定資産
- ◇1万円以上10万円未満 → 一般備品
- ◇1万円未満→消耗品

例) 机 H3購入 98,000円 一般
↓ 値上がり
机 H4購入 102,000円 固定

《問題点》

- ・台帳の複数により、
- ① 重複記載がある。
 - ② 台帳上で同じ品物でも全部の数がわかりにくい。
 - ③ 決算時に一枚づつ帳面をめくり、電卓をたたく必要がある。
→間違える
 - ④ 該当ページが見つかりにくい。
 - ⑤ 違う備品を廃棄してしまう。

《手書きの帳票》

品目(片袖机) 単位

年月日	数量	単価	金額	現在高	備付場所	廃棄年月日	摘要
53.3.31	15	15,500	232,500	15	指導員室 事務室		果積足 機DR601A
63.11.18	1				本館	63.11.18	廃棄機
	14	15,500	217,000	14			
機元511/A	?				指導員室	機元511/A	廃棄機
	?	15,500	108,500	?			

☆☆☆ マイツール化以後 ☆☆☆

(概要) 備品台帳データの計算、作成

(効果・感想)

1. S(並べかえ)により、区分別、品目別、備付場所別等でまとめられ、在庫の確認もしやすい。
2. E(入力)だけで、次々と購入・廃棄ができる。
3. 1つのデータ表で、台帳や備品ラベルができる。
4. ACMCで区分別、品目別、又、全部の決算が一度でできる。

(操作手順) R:25:RC:25-26:1:

S::2:1:4:1:10:3:::C12*C14=C16:
C12-C18=C22:C16-C20=C24:C24=C26:
ACMC::2:4::C22,22:::
ACMC::2:4::C24,24:::
ACMC::2:4::C26,26:::

(加工前)

[備品台帳データ(デモ値)] 93.08.10 混 L=0056 C=0148
F=1,8,1,17,1,20,1,10,1,9,1,4,1,9,1,10,1,4,1,10,1,4,1,10,1,10,1,4,1

区分	品名	摘要	備付場所	年月日	受入			払出		現在		区分別累計	No
					数量	単価	金額	数量	金額	数量	金額		
一般物品	マイクロホン	講演用(台付)	事務室	86.10.22	1	35,400							
一般物品	マイクロホン	行事務用RP-VK24	指導員室	92.06.18	3	11,000							
一般物品	ミキサー	パソカ	厨房	83.08.20	1	10,800							
一般物品	リハビリ器具	ルームウォーカー	作業場	86.12.11	1	29,800							
一般物品	リハビリ器具	ルームサイクルDX	女子控室	86.12.11	2	10,000							
一般物品	レンジ台	木製	職員寮	91.03.19	3	12,000							
一般物品	椅子	ワープロ用	プレハブ	90.01.18	2	14,850							
一般物品	移動台		厨房	89.08.18	1	38,000							
一般物品	下駄箱	スチール製6人用	厨房	89.02.	1	22,400							
一般物品	会議用机	450×1800-26角パイ	会議室	92.01.17	7	30,700							
一般物品	灰皿	スタンド式	理髪室	81.05.20	1	15,400							
一般物品	灰皿	スタンド式	作業場外	87.03.18	1	32,000							
一般物品	鏡	一面鏡	女子居室	88.03.31	6	28,000							
一般物品	鏡	壁掛け(7列タイプ)	ショット	92.05.18	2	29,500							
一般物品	金庫	手摺	事務室	84.11.22	1	7,000							
一般物品	掲示板		指導員室	89.03.17	1	25,000							
一般物品	計量器用台	鋼鉄製	厨房	82.10.09	1	34,000							
一般物品	戸棚	ステンレス製	厨房	86.09.30	1	93,000							
一般物品	更衣ロッカー				1	12,100							
一般物品	更衣ロッカー				1	15,900							
一般物品	面				1	16,000							
一般物品					1	13,000							

(加工後)

[備品台帳データ(デモ値)] 93.10.12 混 L=0104 C=0148
F=1,8,1,17,1,20,1,10,1,9,1,4,1,9,1,10,1,4,1,10,1,4,1,10,1,10,1,4,1

区分	品名	摘要	備付場所	年月日	受入			払出		現在		区分別累計	No
					数量	単価	金額	数量	金額	数量	金額		
一般物品	マイクロホン	講演用(台付)	事務室	86.10.22	1	35,400	35,400			1	35,400	35,400	
一般物品	マイクロホン	行事務用RP-VK24	指導員室	92.06.18	3	11,000	33,000			4	68,400	68,400	
一般物品	ミキサー	パソカ	厨房	83.08.20	1	10,800	10,800			1	10,800	10,800	
一般物品	リハビリ器具	ルームウォーカー	作業場	86.12.11	1	29,800	29,800			1	29,800	29,800	
一般物品	リハビリ器具	ルームサイクルDX	女子控室	86.12.11	2	10,000	20,000			3	49,800	49,800	
一般物品	レンジ台	木製	職員寮	91.03.19	3	12,000	36,000			3	36,000	36,000	
一般物品	椅子	ワープロ用	プレハブ	90.01.18	2	14,850	29,700			2	29,700	29,700	
一般物品	移動台		厨房	89.08.18	1	38,000	38,000			1	38,000	38,000	
一般物品	下駄箱	スチール製6人用	厨房	89.02.	1	22,400	22,400			1	22,400	22,400	
一般物品	会議用机	450×1800-26角パイ	会議室	92.01.17	7	30,700	214,900			7	214,900	214,900	
一般物品	灰皿	スタンド式	理髪室	81.05.20	1	15,400	15,400			1	15,400	15,400	
一般物品	灰皿	スタンド式	作業場外	87.03.18	1	32,000	32,000			2	47,400	47,400	
一般物品	鏡	一面鏡	女子居室	88.03.31	6	28,000	168,000			6	168,000	168,000	
一般物品	鏡	壁掛け(7列タイプ)	ショット	92.05.18	2	29,500	59,000			8	227,000	227,000	
一般物品	金庫	手摺	事務室	84.11.22	1	7,000	7,000			1	7,000	7,000	
一般物品	掲示板		指導員室	89.03.17	1	25,000	25,000			1	25,000	25,000	
一般物品	計量器用台	鋼鉄製	厨房	82.10.09	1	34,000	34,000			1	34,000	34,000	
一般物品	戸棚	ステンレス製	厨房	86.09.30	1	93,000	93,000			1	93,000	93,000	
一般物品	更衣ロッカー				1	12,100	12,100			1	12,100	12,100	
一般物品	更衣ロッカー				1	15,900	15,900			2	28,000	28,000	
一般物品	面				1	16,000	16,000			3	44,000	44,000	
一般物品					1	13,000	13,000			4	87,000	87,000	
一般物品					1	13,000	13,000			5	121,125	121,125	

ワン・ポイント (応用等) これをもとに、全備品のタテ集計も可能。

備品の管理及び台帳の作成-2 台帳(帳面)の印刷

NO.

(概要)

備品データより備品台帳として印刷(PF)

<マイツールでの仕事の流れ>

1. 備品台帳データの作成
2. 台帳(帳面)の印刷
3. 備品ラベルの作成

K-16
-1
-2
-3

(効果・感想)

1. S(並べかえ)により、区分別、品目別、備付場所別等でまとめられ、在庫の確認もしやすい。
2. E(入力)だけで、次々と購入・廃棄ができる。
3. 1つのデータ表で、台帳や備品ラベルができる。
4. A.C.M.Cで区分別、品目別、又、全部の決算が一度でできる。

(加工前)

[備品台帳データ(計算後)] 93.10.12 混 L=0104 C=0148
F=1,8,1,17,1,20,1,10,1,9,1,4,1,9,1,10,1,4,1,10,1,4,1,10,1,10,1,4,1

区分	品名	摘要	備付場所	年月日	受入		払出		現在		区分別累計	No	
					数量	単価	金額	数量	金額	数量			金額
一般物品	マイクロホン	講演用(台付)	事務室	86.10.22	1	35,400	35,400			1	35,400	35,400	
一般物品	マイクロホン	行事務用RP-VK24	指導員室	92.06.18	3	11,000	33,000			4	68,400	68,400	
一般物品	ミキサー	パソカ	厨房	83.08.20	1	10,800	10,800			1	10,800	79,200	
一般物品	リハビリ器具	ルームウォーカー	作業場	86.12.11	1	29,800	29,800			1	29,800	109,000	
一般物品	リハビリ器具	ルームサイクルDX	女子控室	86.12.11	2	10,000	20,000			3	49,800	129,000	
一般物品	レンジ台	木製	職員寮	91.03.19	3	12,000	36,000			3	36,000	165,000	
一般物品	椅子	ワープロ用	プレハブ	90.01.18	2	14,850	29,700			2	29,700	194,700	
一般物品	移動台		厨房	89.08.18	1	38,000	38,000			1	38,000	232,700	
一般物品	下駄箱	スチール製6人用	厨房	89.02.	1	22,400	22,400			1	22,400	255,100	
一般物品	会議用机	450×1800-28角パイプ	会議室	92.01.17	7	30,700	214,900			7	214,900	470,000	
一般物品	灰皿			81.05.20	1	15,400	15,400			2	47,400	517,400	
一般物品	灰皿			81.05.18	1	32,000	32,000			1	15,400	485,400	
一般物品	鏡				6	28,000	168,000			2	47,400	517,400	
一般物品					8	227,000	744,400			6	168,000	685,400	
一般物品					1	7,000	7,000			8	227,000	744,400	
一般物品					1	25,000	776,400			1	7,000	751,400	
一般物品					1	34,000	810,400			1	25,000	776,400	
一般物品					1	34,000	810,400			1	34,000	810,400	

(加工後)

年月日	摘要	備付場所	受入		払出		現在		
			数量	単価	金額(円)	数量	金額(円)	数量	金額(円)
86.10.22	講演用(台付)	事務室	1	35,400	35,400			1	35,400
92.06.18	行事務用RP-VK24	指導員室	3	11,000	33,000			4	68,400

(操作手順) RC:27-28:1:
PF:23:::

区分 一般物品 備品台帳 品名 マイク

ワン・ポイント(応用等) これをもとに、全備品のタテ集計も可能。

備品の管理及び台帳の作成-3 備品ラベルの作成

NO.

(概要)

備品データより備品ラベル印刷

<マイツールでの仕事の流れ>

1. 備品台帳データの作成
2. 台帳(帳面)の印刷
3. 備品ラベルの作成

K-16
-1
-2
-3

(効果・感想)

1. S(並べかえ)により、区分別、品目別、備付場所別等でまとめられ、在庫の確認もしやすい。
2. E(入力)だけで、次々と購入・廃棄ができる。
3. 1つのデータ表で、台帳や備品ラベルができる。
4. A.C.M.Cで区分別、品目別、又、全部の決算が一度でできる。

(加工前)

[備品台帳データ(計算後)] 93.10.12 混 L=0104 C=0148
F=1,8,1,17,1,20,1,10,1,9,1,4,1,9,1,10,1,4,1,10,1,4,1,10,1,10,1,4,1

区分	品名	摘要	備付場所	年月日	受入			払出		現在		区分別累計	No
					数量	単価	金額	数量	金額	数量	金額		
一般物品	マイクロホン	講演用(台付)	事務室	86.10.22	1	35,400	35,400			1	35,400	35,400	
一般物品	マイクロホン	行事務用RP-VK24	指導員室	92.06.18	3	11,000	33,000			4	68,400	68,400	
一般物品	ミキサー	パソカ	厨房	83.08.20	1	10,800	10,800			1	10,800	79,200	
一般物品	リハビリ器具	ルームウォーカー	作業場	86.12.11	1	29,800	29,800			1	29,800	109,000	
一般物品	リハビリ器具	ルームサイクルDX	女子控室	86.12.11	2	10,000	20,000			3	49,800	129,000	
一般物品	レンジ台	木製	職員寮	91.03.19	3	12,000	36,000			3	36,000	165,000	
一般物品	椅子	ワープロ用	プレハブ	90.01.18	2	14,850	29,700			2	29,700	194,700	
一般物品	移動台		厨房	89.08.18	1	38,000	38,000			1	38,000	232,700	
一般物品	下駄箱	スチール製6人用	厨房	89.02.	1	22,400	22,400			1	22,400	255,100	
一般物品	会議用机	450×1800-28角パイプ	会議室	92.01.17	7	30,700	214,900			7	214,900	470,000	
一般物品	灰皿		職員寮	81.05.20	1	15,400	15,400			1	15,400	485,400	
一般物品	灰皿		職員寮	81.05.18	1	32,000	32,000			2	47,400	517,400	
一般物品	鏡		職員寮	88.03.31	6	28,000	168,000			6	168,000	685,400	
一般物品					2	29,500	59,000			8	227,000	744,400	
一般物品					1	7,000	7,000			1	7,000	751,400	
一般物品					1	25,000	776,400			1	25,000	776,400	
一般物品					1	34,000	810,400			1	34,000	810,400	

(加工後)

品名 マイクロホン 摘要 講演用(台付) 備付場所 事務室 購入日 86.10.22 区分 一般物品	品名 マイクロホン 摘要 行事務用RP-VK24 備付場所 指導員室 購入日 92.06.18 区分 一般物品	品名 ミキサー 摘要 パソカ 備付場所 厨房 購入日 83.08.20 区分 一般物品	品名 リハビリ器具 摘要 ルームウォーカー 備付場所 作業場 購入日 86.12.11 区分 一般物品
--	---	---	---

(操作手順) RC:27-28:1:
PF:24:::

ワン・ポイント(応用等) これをもとに、全備品のタテ集計も可能。

<タイトル> 発作を伴う病気の予防 (ゼンソク) タイプ B

<効用> 各要因の因果関係がわかりゼンソク予防に役立った

<業種1> 医療 <業種2>
<業務1> スケジュール他 <業務2>

会社名 奈良県 奈良県立青垣更生園 機種 Mr.マイツールIVe/40 VER. M3

<仕事・業務の概要>
・利用者を保護するとともに、その更生に必要な指導及び訓練を行う。

<マイツールでの仕事の流れ>
1. ゼンソク発作状況グラフ化

NO. K-16-4

☆☆☆ マイツール化以前 ☆☆☆

《仕事の説明》

- ゼンソクの発作は多少の兆候はあるものの、夜間に突然起こる場合が多い。
ノートに毎日の色々なデータ (要因) を書込み、因果関係を調べたり、過去の発作時と比較するが、データが多すぎて、あまり役に立たない。

☆☆☆ マイツール化以後 ☆☆☆

《見えてきた》

- 発作時の過去2週間のデータを、項目ごと (又は、いくつか) にグラフ化して比較する。
- 今回の場合、晴天日と掃除で小発作が起き、その後体調を崩し、少しの掃除と晴天 (乾燥?) で体調が戻らず大発作に至ったことが推測される。

《効果・感想》

- たった1回の動物の接触や、少しずつの気象の変化が原因だったりして、これからの対策に役立った。
- データ収集が楽しく、(?) になった。ちょっとしたところでも見逃さない。
- ある程度予知でき、発作が少なくなった。又、大事 (大発作、入院等) に至らない。
- 気象条件が、かなり関わっていると良く聞くので今後気圧や湿度等も入れたい。

(概要)

ぜんそく発作状況のグラフ化 (要素が多いため両軸グラフ)

(加工前)

[ぜんそく状況データ表]
F=6,8,8,6,6,6,8,8,8,8,8

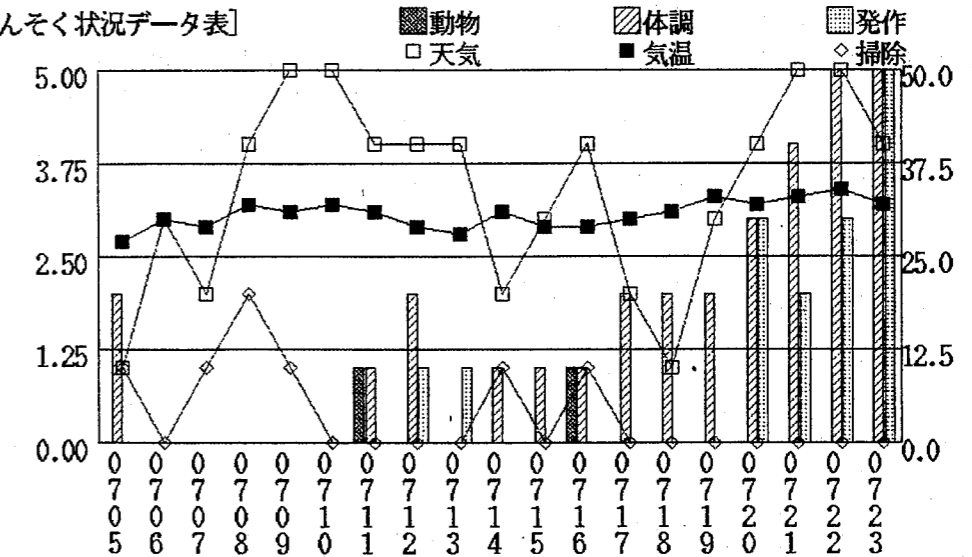
93.10.12 混 L=0077 C=0102

年月日	天気	気温	くすり		掃除	動物	体調	発作
			朝	夕				
040705	10	27	1	1	0	10	2	
040706	30	30	1	1	0	0	0	
040707	20	29	1	1	0	10	0	
040708	40	32	1	1	0	20	0	
040709	50	31	1	1	0	10	0	
040710	50	32	1	1	0	0	0	
040711	40	31	1	1	0	0	1	1
040712	40	29	1	1	1	0	2	1
040713	40	28	1	1	0	0	0	1
040714	20	31	1	1	0	10	1	
040715	30	29	1	1	0	0	1	
040716	40	29	1	1	0	10	1	
040717	20	30	1	1	0	0	2	
040718	10	31	1	1	0	0	2	
040719	30	33	1	1	0	0	2	
040720	40	32	1	1	2	0	3	3
040721	50	33	1	1	1	0	4	2
040722	50	34	1	1	2	0	5	3
040723	40	32	1	1	1	0	10	5

(加工後)



[ぜんそく状況データ表]



(操作手順)

R:10:
CFP:1:1:2::MC:2:1:
G:12::9-11:3-4,8:5:0:50:0:

ワン・ポイント (応用等)

データから、どういう時に発作が起きやすいか予知できる。すばらしい事例です。